

第3期左京区基本計画(素案)に係る各局意見

資料 1 - 2

区分	該当ページ	取組分野	意見・理由	所属名	左京区対応
その他	2		百井青少年村について、今後のあり方を現在検討中であるため、現時点ではこの記載内容でよいが、計画策定までの間に状況が変わることが想定されるため、記載内容については適宜確認していただきたい。	子ども若者はぐくみ局子ども若者未来部育成推進課	適宜確認する。
修正	3		京都市国際交流会館は国際交流だけでなく、多文化共生の拠点にもなっていることから「多文化共生」を追加。また、来館者数の年度を「令和元年度」に修正。(数字は約28万人のままで変更なし)	総合企画局国際化推進室	修正反映
修正	10		本市の基本姿勢において、SDGsとレジリエンスを一体的に進めることとしているため、レジリエンス(レジリエント・シティ)についての記載を入れたほうが良いと考える。	総合企画局総合政策室(SDGs・市民協働推進担当)	修正反映
修正	14	1 自然環境	実態に合わせて修正した。	文化市民局地域自治推進室	(修正前) シカの食害やサル危害等、野生鳥獣による農林被害や生活環境の悪化がみられる。 (修正後) シカの食害やサルの出没等、野生鳥獣による農林被害や生活環境への影響が生じている。
その他	15	2 まちの美化・景観	「学生や外国籍市民の多い地域では、ごみ出しルールが守られていないことがある。」との記載については、「外国籍市民＝ごみ出しルールを守らない」というレッテルを貼ることにつながり、差別や偏見を助長する可能性があることから削除いただきたいと考える。削除が難しい場合は、なぜルールが守られていないかの理由を分析のうえ、その内容を記載してほしいかがか。	総合企画局国際化推進室	(修正後) 学生や外国籍市民等の多い地域では、多言語によるゴミ出しルールの周知を進める必要がある。
修正			「特に、空き缶や・・・」については、条例の表現に合わせて、「空き缶」を「飲料容器」と修正いただきたい。		修正反映
その他			「美しい桜など・・・」については、実際に清掃が地域から「大きな課題」となっている声が寄せられているのか確認いただきたい。	環境政策局循環型社会推進室まち美化推進課	大きな課題として区民から声が寄せられている事実は確認できなかったため、「美しい桜などの花や紅葉が地面に散った後は、その清掃が地域の大きな課題となっている。」を削除。
その他			「観光客が多く・・・」については、記載の表現と現状の乖離があると考えられる。コロナ禍以前はこういう課題があったという表現に修正した方がよいのではないか。 (修正前) 観光客が多く訪れる地域では、しばしばごみが散乱し、地域で清掃しなければならない状況にある。		意見を踏まえ、表記を修正。 (修正後) 観光客が多く訪れていた地域では、しばしばごみが散乱し、地域で清掃しなければならない状況にあったため、観光客のまちの美化に対する意識を高める必要がある。

第3期左京区基本計画(素案)に係る各局意見

資料 1 - 2

区分	該当ページ	取組分野	意見・理由	所属名	左京区対応
修正	16	3 自然と調和した都市基盤整備	言い回しを修正した方がよい。 (修正前) 大原や鞍馬、静原等の市街化調整区域や花脊峠以北の都市計画区域外では、自然環境の保全と地域の活性化の調和が課題である。	文化市民局地域自治推進室	(修正後) ～自然環境の保全と地域の活性化との調和～。
その他			今後の方向性の「地域と調和した空き家の活用方法等を検討する。」については、他の方向性に比べ少し分かっていくため、以下案を提案する。 (案)「地域の将来像を踏まえた空き家の活用方法を検討する」		修正反映
追加	18	5 歴史資源・文化財・伝統行事	【現状(魅力)】に、市内唯一の重要な文化的景観である「京都岡崎の文化的景観」についても一言触れてはどうでしょうか。	文化市民局文化芸術都市推進室文化財保護課	以下の文章を追加。 京都東山の麓、白川の扇状地に位置する岡崎は、その自然、文化、歴史的特性から、平成27(2015)年に「京都岡崎の文化的景観」として国指定の重要な文化的景観に選定されている。
修正			「保全」よりも「保存」という言葉の方をよく使用するため、修正する。		修正反映
修正	19	6 観光	修正案を添付します。 (修正前) 観光客によるごみの散乱等を防ぎ、自然や文化をゆっくり味わうことのできる観光を目指し、地域の魅力づくりを支援します。 (修正後) ごみのポイ捨て等の観光客のマナー違反の発生を防ぐとともに、～。	産業観光局観光MICE推進室	修正反映
追加	20	7 文化・芸術	【現状(魅力)】:1文目 市所管施設である京都コンサートホール、無鄰菴を追記しました。	文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課	修正反映
修正			【現状(魅力)】:1文目「5つある国立美術館」について、(独法)国立美術館の所管する施設は全国で6箇所あります。 http://www.artmuseums.go.jp/ 国立映画アーカイブはカウントしないということであれば、当初文案のとおり「5つ」としていただければと思います。		修正反映
その他			【課題】1文目: どういう点を評価して設定された課題であるか確認いただきたいです。少なくとも、他の区に比べると施設も多く、鑑賞する機会などは多くあるのではと思います。		文化施設のリニューアルを受けて、より一層増やすという表現に修正。
修正			「行政の取組について」:文化・芸術の創造に取り組むとともに～とありますが、行政としてやるべきことは、創造に対する支援ではないでしょうか。		修正反映
修正			岡崎地域の活性化や北山エリアの整備についても触れるべきではないか。		左京区役所地域力推進室 行政の取組に、「岡崎地域の活性化や北山エリアの整備を左京のまちづくりに生かします」と追記。

第3期左京区基本計画(素案)に係る各局意見

区分	該当ページ	取組分野	意見・理由	所属名	左京区対応
その他	22	9子どもはぐくみ	【今後の方向性】にのみ「若者」に関する記載があるため、その他の項目と統一した方がよい。 (「9 子どもはぐくみ」に若者も含む場合は、その他の項目についても「若者」を追記し、子どもだけに特化した内容にする場合は、【今後の方向性】から「若者」を削除する等)	子ども若者はぐくみ局子ども若者未来部育成推進課	「若者」の記載を削除。
削除			老人福祉委員は誤りだと思われるため。(正:老人福祉員)		老人福祉委員の表記を削除。
追加	23	10健康長寿	取組の具体例を追加。 追加:「左京区地域福祉推進委員会をはじめとした協働の仕組みをいかして」	保健福祉局健康長寿のまち・京都推進室健康長寿企画課	修正反映
削除			社会福祉協議会は地域福祉の中核を担う団体であり、障害者福祉の核ではないと考えられるため。		(削除表記) 社会福祉協議会を核としながら、
修正	24	11障害者福祉	●全体 「障害の有無にかかわらず」という表現はしていないため、文言を修正。 【今後の方向性】 ●行政の取組 記載内容を分かりやすく整理しました。	保健福祉局障害保健福祉推進室	●全体 (修正前) 障害の有無にかかわらず、～ (修正後) 障害のあるひともないひとも、～ ●行政の取組 (修正前) 障害あるひとやその家族、「重複障害」や高齢化による成年後見や介護などの様々なニーズ、制度や施策の移行などの課題を抱えている人が、社会から孤立せず、必要な支援を得られるよう、行政と関係機関の連携を強化していきます。 (修正後) ・「重複障害」や「はざま*」、「重度障害」など、複合的な課題を抱えている人が、社会から孤立せず、必要な支援を得られるよう、行政と関係機関の連携を強化していきます。 *3障害(身体、知的、精神)の施策のはざま(高次脳機能障害、発達障害等)や、ライフステージの変化の際の施策のはざま(障害児施策から障害者施策への切れ目のない移行等)

第3期左京区基本計画(素案)に係る各局意見

資料1-2

区分	該当ページ	取組分野	意見・理由	所属名	左京区対応
修正			「単身世帯」が問題であると見られる可能性があるため、「地域社会から孤立」することにより発生する孤独死などが問題であると思われるよう変更した方がよい。	文化市民局地域自治推進室	(修正前) 地域コミュニティの希薄化により孤独死など単身世帯の問題が生じている。 (修正後) 地域のつながりが希薄化する中、地域社会から孤立し、単身高齢世帯における孤独死などの問題が生じている。
その他	25	12地域コミュニティ・安心安全	本素案においては「外国籍市民」や「外国にルーツを持つ住民」など、外国籍の方の表現に混同が見受けられる。また、「外国にルーツを持つ住民」との表現は、その中に外国籍の方が含まれるか否かが少し分かりづらいように思う。 国際化推進室において策定予定の「京都市国際戦略ビジョン(仮称)」では、「外国籍市民等」という表現を用い、「外国籍市民等は、外国籍の市民のほか、海外にルーツを持つ日本国籍の市民や帰国児童・生徒も広く含めた表現です。」という注釈を併せて記載することを検討している。	総合企画局国際化推進室	「外国籍市民等」という表記に修正。
その他	28		大原(百井)の令和2年の数値が「-」になっていることには、理由があると思うので、注記などで表記すべきではないか。	産業観光局農林振興室農林企画課	注記に「2推計については、大原(百井)の数値発表なし」と記載。